

ライジング工法



スラリー系機械攪拌式 ブロック状混合処理工法



ロータリー式攪拌バケツ



スケルトンバケツ

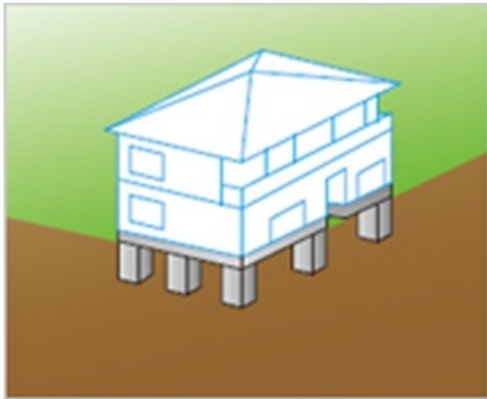
ライジング工法とはあらかじめ掘削した土を掘削部に投入し、独自に開発した攪拌バケツを用いて土とスラリーを混合攪拌し、均質性の高いブロック状の改良体を構築する 地盤改良工法であり、攪拌バケツの全面に十字あるいは縦または横に取り付けた平鋼により土塊をほぐすことで攪拌性能が向上することを意図して開発した工法です。

本工法の特徴は、事前に土を掘削することにより、支持層および改良対象土を確認できること、固化のさまたげになる有機質土や施工の障害となる礫層 転石 産業廃棄物および地中障害物などを除去できると、施工時の品質管理試験として、施工後に改良体の比抵抗を測定し攪拌状況を確認できることです。

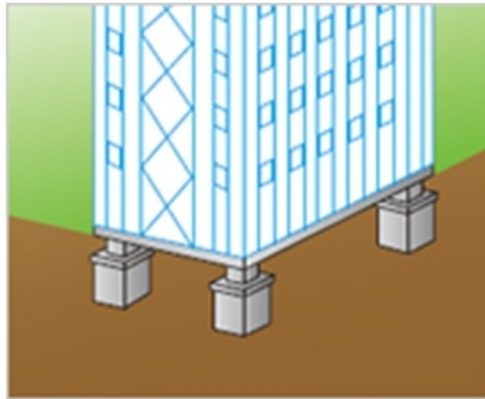


(一財) 日本建築総合試験所建築技術性能証明

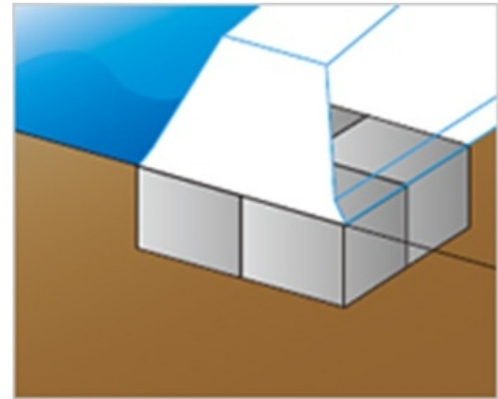
幅広い用途に対応



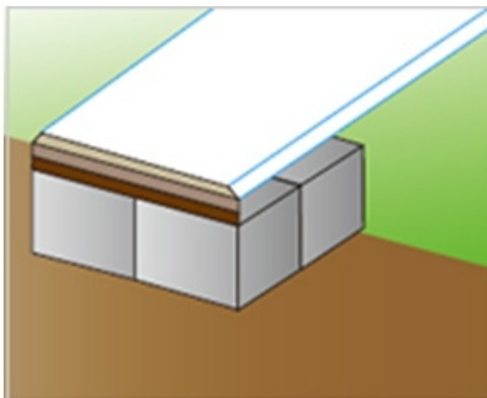
小規模建築物の基礎



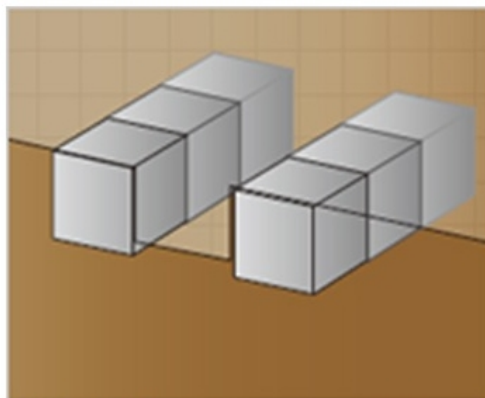
中層建築物の基礎



河川築堤 護岸の基礎



道路・盛土の沈下防止



土留め 止水壁

